

令和2年2月18日

ごみ情報紙に掲載の「市民会議メッセージ」原稿について

3市ごみ減量推進市民会議
情報発信・環境学習グループ

1. 市民会議メッセージ原稿

本文：18行×25＝450字

市民会議メッセージ

3市連携し更なる可燃ごみの減量を！

3市共同可燃ごみ処理施設がいよいよ4月から本格稼働します。ごみ処理の広域化は、コストの削減などのメリットがある反面、新施設周辺の皆様には、焼却量の増加、運搬車両の増加等の影響もあり、ご負担をお掛けすることになります。

私たち3市ごみ減量推進市民会議は、3市の市民を代表し、新施設建設にご理解いただいた新施設周辺の皆様に深く感謝申し上げます。

3市の市民・事業者・行政が連携してごみの減量を推進することは、環境に優しい持続可能な社会を目指すうえでも大きな力になります。

「3市の皆様、新施設周辺の皆様のご負担を少しでも軽減するため、更なる可燃ごみの減量に努めてまいりましょう。」

市民会議は、2050年度までに3市の焼却ごみをゼロに近づけることを目標とし、今後、ごみ減量施策及び新施設稼働状況等の3市の皆様への情報提供について、市民目線で行政に様々な提案を行ってまいります。

(3市ごみ減量推進市民会議)

2. 市民会議の説明（参考）

○市民会議の存在を知らない市民が多いので紹介記事の掲載も必要と思われる。本件は、各市の裁量になるので、参考として作成したもの。

本文：17行×25＝425字

3市ごみ減量推進市民会議について

3市ごみ減量推進市民会議は、平成30年4月20日付「3市ごみ減量推進市民会議設置に関する協定書」に基づき、平成30年7月24日設置されました。

(1) 目的

共同処理を巡る日野市の置かれている状況、3市で締結した覚書内容、新可燃ごみ処理施設稼働に伴う情報等を3市市民に情報発信し理解浸透を図ること、及び可燃ごみ量の更なる削減を推進するための環境に配慮した取組を協議・検討すること。

(2) 委員の構成（任期：2年）

- ・学識経験者 1名 ・市民代表 12名（各市4名）
- ・行政委員 4名（各市1名、組合1名） 計17名

(3) 会議の開催

- ・全体会議 年3回開催（公開）
- ・小委員会 適宜開催（非公開）

(4) 設置期間

- ・新可燃ごみ処理施設稼働期間中設置。